

① 柳橋2丁目19、20番街区の街並み



【受賞理由】

統一感のある建物のデザインと色彩などにより落ち着いた街並みを形成している。低く抑えられた生垣や庭なども手入れが行き届いており、街並みの調和が保たれている。また建築後10年が経ち、再度住居合家により建築協定を締結するなど、街並みを住民自ら保全する努力も評価できる。

現在も、受賞時の景観が維持されている。

⑤ 山下邸 階段状アプローチ



【受賞理由】

高い擁壁が続く通りにあり、広く空間をとった階段状アプローチをつくっている。石積みと織交や鉢植えなどの調和も良く、つくり手の繊細な心遣いを感じ取ることができる空間である。

植木の選定もご自身で行うなど、丁寧に維持管理を続けた空間は大変愛用ごたえがある。

⑥ 福田 山下邸



【受賞理由】

自宅の入口を動きのあるデコレーションで演出している。ポンプ2台が体とダムを流し、水の力を利用して動く仕組みになっている。デコレーションの一角ではメダカの飼育も行われている。通りかかると人の目を引く楽しい風景を創り出している。インパクトのある面白い空間を創り出している。手の込んだ仕掛けから、通行人を楽しませてくれる。地域の人のコミュニケーションを生むきっかけとなる、楽しいまちづくりの事例である。

仕掛けはタイマーで管理されており、内容も常に更新されている。作り手のこだわりにも溢れたデコレーションは、見るたびに新たな発見があり、ずっと見ていても飽きない、近くで見じっくり楽しめる仕掛けである。

⑦ 引地川沿いの散歩道

(山王橋から新道下大橋)



【受賞理由】

引地川を中心に、斜面緑地や川沿いの木々、そして街並みが一体となって、魅力的な河川景観を形成している。河川沿いの花壇によるグレートウォークへの誘導等による緑化なども空間に彩りを添え、市民が楽しめる散策路となっている。川沿いの風景も含めて、地域の景観づくりに貢献している。

現在も、受賞時の景観が維持されている。

② まごころ地域福祉センター



【受賞理由】

周辺との調和に配慮した建物の色彩や特徴ある外観など、公共施設として、人にやさしい、また地域のランドマークとしても見映えの良いデザインの建物となっている。

現在も、受賞時の景観が維持されている。

③ 大和市環境管理センター



【受賞理由】

都市中で立地が敬遠されがちな清掃工場であるが、そのイメージを見事に払拭した施設となっている。敷地西側の外構においては、木造や木橋など引地川との一体感に配慮し、敷地東側では、煙突を時計塔にしたり、まるでガラス面のようなブルーの外壁とし、公園との調和を図ると、周辺景観に十分配慮された計画となっている。また、余熱を浴槽施設やプールに利用し地域に開放するなど、新しいまちの拠点としての役割を果たしている。

現在も、受賞時の景観が維持されている。

④ 緒里都&暮らしのギャラリー



【受賞理由】

門を一步入ると長年丹精込めて造られた素晴らしい庭が広がっている。特に生垣や四季折々の植物の選び方などにセンスの良さが感じられる。また、すべはれ、もう少し通行人への内部の優れた部分のアピールがあってもよいと感じる。また、ギャラリーを開放し、市民の交流の場を創り出している点も評価できる。

住宅の建て替えに伴い、庭やギャラリーが無くなり駐車場となっている。



⑧ 笹倉鉄平版画ミュージアム



【受賞理由】

住宅地にある小さなサインで、控えめながらも一度見たら忘れられないデザインの良さがある。建物や植栽のバランスもよく、全体としてよく考えられている。

受賞時に評価されたサインだけでなく、建物を含め全体の空間が暖かみのある魅力ある雰囲気を作り出している。

⑨ 小泉歯科医院 駐車場からのアプローチ



【受賞理由】

高低差のある敷地を上手く利用して、高台側駐車場からのアプローチは、白壁のアーチ、ゲート、ひかえめな看板など、手づくりの暖かみを感じる空間をつくっている。

現在も、受賞時の空間が維持されている。

⑩ 「クリスマスイルミネーション」 保田邸



【受賞理由】

クリスマスの時期に、樹木や建物をライトアップし、平凡な住宅地のまちかどに効果的なアクセントを与えている。また、庭の手入れも行き届き、四季を通じて草花が溢れており、地域の景観向上にも寄与している。

受賞当時イルミネーションで飾られていた木は現在なくなっており、個性的な家屋と緑豊かな庭が素敵な街角を演出している。

⑪ 針邸

「壁面緑化とプランターによる外周部の演出」



【受賞理由】

無機質な表情となりやすい壁面、フェンスを立体的に活用し、壁面緑化やプランターの設置など豊富な草花で、通行人の目を楽しませている。

花の植え替えを細目に行っている。外構を利用して、いくつものプランターを活用して演出された魅力的な街角である。

桜ヶ丘エリア

①千本桜地区



【受賞理由】
日常の手入れと地域の人たちのこれまでの積み重ねを感じることができる。地域ぐるみの活動から、お店の地域ブランドづくりなど幅広い活動を行っている点がおもしろい。街並み、空間として「年中良好な景観に寄与し、活動の継続性も高く、人のつながりが感じられる風景となっている。」

現在も、受賞時の景観が維持されている。

②フラワーロード



【受賞理由】
交通量の多い国道467号線沿いの歩道を、神奈川県がフラワーロードとして整備し、うるおいある空間を提供している。周囲の比較的死寂とした景観の中で、彩り鮮やかで管理の行き届いた花が、レンガ色の舗装と調和して美しい道の景観を形成している。また、草花の管理が地元自治会（善光明自治会）の会員のみならず行われている。道路の整備やよまな草花の維持管理が「治道施設の景観づくりへの契機」となって、周辺全体が魅力的な景観と変容していくことに期待されることとなっている。

現在も、受賞時の景観が維持されている。

③上和田野鳥の森 ビオトープ



【受賞理由】
大和市の市街化以前の林地・谷戸の環境が残されている。元の自然景観を上手く活用させ、樹木の枝の張り方などによる空間の広がり方が魅力的な事例である。

現在も、受賞時の景観が維持されている。

④森永邸 「枝垂れ桜と緑豊かな庭」



【受賞理由】
枝垂れ桜が敷地角にシンボリック的に配置され、道を通る人にも季節感を感じさせる緑豊かな庭がつけられている。さらに隣接する公園の樹木、林と合わせて、地域にとって良好な環境をつくり出している。

お花が好きで、業者に手入れを依頼されている。花を愛する気持ちがにじみ出た、緑が生き生きと輝く庭である。

⑤「西洋風の素敵なお宅」 俊二 邸



【受賞理由】
比較的喧騒のイメージが強い場所において、それを忘れさせてくれるような、緑豊かで魅力的な空間となっている。手入れの行き届いたガーデニングは周囲からも羨ましい。たくさんの色とりどりの草花と、幾つかの人物の置物が住む人の夢を感じさせてくれる。明るく外壁の色も工夫されている。

特徴的な外観が目立つ建物。受賞当時からペランダなど僅かに建物外観が変わっているもの、当時と変わらず手入れの行き届いた庭も魅力的である。

⑥常泉寺



【受賞理由】
敷地内には四季折々に咲く草花を配置し、なおかつ手入れが行き届いており、質の高い緑地景観を創出している。また、花の香として、地域に親しまれている様子がおかえり、一寺院の領域を超えて、緑豊かな地域づくりに貢献している。

豊かな草花に彩られた空間は、訪れる人に安らぎをもたらすよう努力されている。寺苑空間の充実の一環として、五百羅漢（仏教上の聖者500人）の建立を目指し、現在400超まで進んでいる。

⑦「素敵なおアプローチ」（佐々木邸）



【受賞理由】
隣接する住宅が一体となり手作り感覚のガーデニングにより街かどを演出し、通行く人を楽しませている。

高齢化のため受賞時ほどではないが、ガーデニングが継続されている。花の演出の仕方、それを支えるデコレーション等、近づいてみると随所に飾り手の細かなセンスが光っている。

⑧伊予大和ヨビノギセンター



【受賞理由】
壁面緑化や太陽光パネルが設置されていて、周辺の環境や省エネに配慮された建物である。これからの時代を感じさせる景観である。

現在も、受賞時の景観が維持されている。

⑨引地川沿いのオープンな街並み



【受賞理由】
フェンスをなくし、枕木状の材料を使用した門回り、手入れされた草花が「街並みに連続性や統一感を生み出している。」

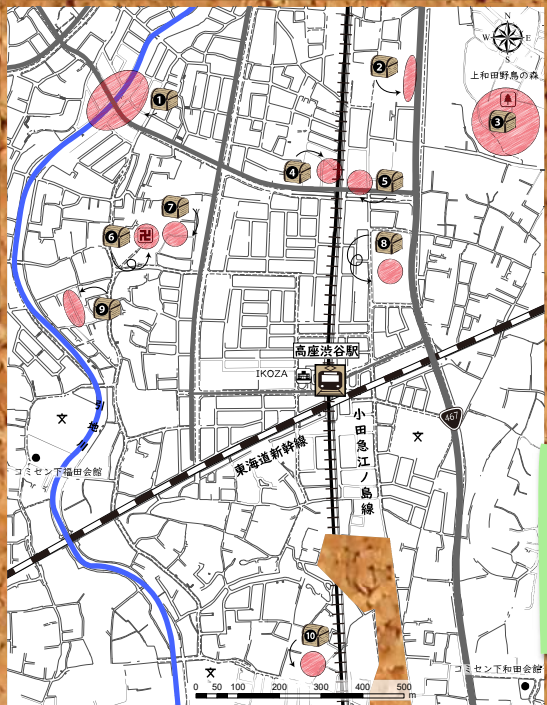
現在も、受賞時の街並みが維持されている。

⑩「門前入口の庭園風通路」 関水邸



【受賞理由】
単なるアプローチ道路ではなく、ゆったりと曲線を描く道沿いには庭石と植物とを巧みに組み合わせ、柔らかな知恵と工夫、さりげやかな手入れなど、通行く人たちのふと相ませる感性とこだわりが感じられる。

受賞当時から変わらず丁寧に手入れをされた庭内に彩られた魅力的なアプローチである。



高座渋谷エリア